

北海道自動車処理協同組合  
会員各位

北海道自動車処理協同組合  
理事長 佐藤 正良

この度、(株)SSG様より下記JVRSeminar参加のご案内を頂きました。  
ご案内目的は北海道の自動車解体事業者が事業を継続するために組織を超えた情報の共有、  
事業者間の繋がり等をより密にし、今後の解体業のあり方をSeminar情報及び懇親会での  
コミュニケーションを通じ深めて行きたいとの思いと伺っております。  
北自協としての事業、各位の経営に役立つ内容と判断致しましたのでご案内致します。  
この様なSeminarに参加する機会は少ないと思っておりますので、社員の方も含め御参加して  
頂けます様ご検討下さい。  
※別紙 Seminar内容参照願います。

記

2017/11/15

北海道自動車処理協同組合  
理事長 佐藤 正良 殿

株式会社エス・エス・シー  
代表取締役社長 大熊 薫

〒065-0025 札幌市東区北25条東2丁目

### JVR Seminar開催のお知らせ

この度、弊社主催一般社団法人日本自動車リサイクル研究所様講師を迎え  
Seminar「一次世代自動車リサイクルされる時」を開催致します。  
Seminar終了後懇親会を開催致しますのであわせてご参加、ご検討の程、  
宜しくお願い致します。

敬具

記

テーマ 「迫りつつある業界再編」一次世代自動車リサイクルされる時  
近年、様々な考え方を軸にした「次世代自動車」が開発され、その一  
部が販売されつつあります

今後は、現在販売されている「基幹自動車」に替わって「次世代自動車」  
が増加していくと予測されています。

このSeminarでは、販売され使用された「次世代自動車」が役目を終  
えてリサイクルされる時代に、自動車リサイクルに携わっている事業  
者の行動は！！という視点で2名の講師によるPART1、PART2のレク  
チャーを基に自ら考察して頂くことを目的としています。

日時 2017/12/16 15:00~17:30 (受付時間14:30~)  
場所 札幌第一ホテル 札幌市中央区南7条西1丁目12-7  
TEL 011-530-1105

講演 15:00~18:00  
懇親会 18:00~20:00  
会費 ¥7,500 懇親会費含む (講演のみ参加は無料)  
※会費は当日受付にて頂きます。

SSG会員以外の北自協会員参加申込書

貴社名 支部 会員名

参加者名 計 名

参加申し込みは北自協事務局へ11月30日必着でFAXください。

FAX 011-374-8270

## JVR セミナー

**「迫りつつある業界再編」  
— 次世代自動車のリサイクルされる時 —**

## セミナー概要

近年、様々な考え方を軸にした「次世代自動車」が開発され、その一部が販売されつつあります。今後は、現在販売されている「基幹自動車」に替わって「次世代自動車」が増加していきたくらうと予測されています。このセミナーでは、販売され使用された「次世代自動車」が役目を終えてリサイクルされる時代に、自動車リサイクルに携わっている事業者の行動は！！という視点で2名の講師によるPART1、PART2のレクチャーを基に自ら考察して頂くことを目的としています。

PART1:「次世代自動車」の何をどのようにすれば良いのか？

PART2: 将来に向けて、何を考えてどう準備しておけば良いのか？

## 【PART1】

自動車業界の動向を基に自動車リサイクルにおける様々な変化を予測しつつ、今後発生する次世代自動車の解体作業時の注意点と商品化のポイントについて講演します。

- 最新車体の構造と解体作業時のポイント  
HV や EV などのエコカーや自動ブレーキなどの安全装置のついた自動車、樹脂やアルミ、カーボンなど新素材を使用した次世代自動車の解体作業の注意点などを解説します。
- 解体作業の安全確保と労働安全衛生法の対応  
ニッケル水素やリチウムイオンなどの高電圧バッテリーの取扱いや感電事故防止対策、エアバッグの展開作業、その他法令で定められた作業手順などを解説します。

## 《講師》

株式会社プロトリオス ボデーリペア技術研修所

事務局長 小川直紀

(自動車整備職業訓練指導員/自動車車体整備職業訓練指導員)

## 【PART2】

「次世代自動車」の使用済自動車が発生してくるだろう2020年～2030年に視点を置き、その時の社会動向や市場動向の予測とリサイクル業(特に解体業)が何を考えるべきかについて講演します。

- 2030年頃の社会や自動車はどうなっているの  
自動車を取り巻く社会の変化や関連する状況の変化及び、自動車の構造や材料がどう変わっていくのかの予測を解説します。
- リサイクル業の置かれている位置付けは  
現在のリサイクル業(特に解体業)を取り巻く状況と課題が将来どう変化するか、その変化に対して何を考えておくべきかについて解説します。

## 《講師》

一般社団法人日本自動車リサイクル研究所

理事 熊田正隆

(元本田技術研究所(株)/元(株)本田技研工業リサイクル推進室/元 JARP 代表理事)

以上